

2025年12月期 第3四半期 決算補足説明資料

2025年 11月 5日

 **立川ブラインド工業株式会社**

(東京証券取引所 プライム市場 証券コード 7989)



1.	2025年12月期 第3四半期決算概況		3
2.	2025年12月期 業績予想・配当予想		11

1. 2025年第3四半期決算概況

- ・売上高は、主力製品のリニューアルや価格改定により、前年比+1,106百万円の増収
- ・リニューアルに伴い販促費用を先行投下していたため、中間期の経常利益は減益であったが、第3四半期において増益に転じた

2. 2025年12月期 業績予想・配当予想

- ・親会社株主に帰属する当期純利益を31億円から32億円に上方修正
- ・親会社株主に帰属する当期純利益の上方修正額を株主還元にて、期末配当予想を2025年8月5日の発表から更に5円増配し、1株当たり50円とする（通期配当予想は1株当たり70円）



1. 2025年12月期 第3四半期決算概況

連結業績

- ・主力の室内外装品関連事業において計画を上回る売上を計上し、連結売上高は増収。
- ・主力ファブリック製品のリニューアルに際し、販促費用を先行投下していたため、中間期は減益となっていたが、拡販・価格改定効果が現れ、営業利益・経常利益は増益に転じた。
- ・政策保有株式や固定資産の売却による特別利益もあり、当期純利益は増益。

(単位：百万円)

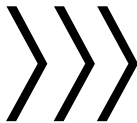
	2025年度第3四半期				2024年度第3四半期	
	金額	構成比	前年比	予算比	金額	構成比
売上高	31,081	100.0%	103.7%	100.5%	29,975	100.0%
売上総利益	12,977	41.8%	104.9%	97.8%	12,375	41.3%
販売費及び一般管理費	9,816	31.6%	104.1%	94.7%	9,434	31.5%
営業利益	3,160	10.2%	107.5%	108.5%	2,940	9.8%
経常利益	3,288	10.6%	110.9%	108.4%	2,964	9.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	2,358	7.6%	119.8%	113.4%	1,968	6.6%

資本効率の改善や総資産の縮減を目的に、固定資産や政策保有株式の除却・売却を推進。
活用見込みのない不動産や稼働率が低くなった福利厚生施設の減損処理、売却活動を推進。

施策
自社保有地の売却
使用見込みのない固定資産の除却
稼働率が低下した福利厚生施設の売却
政策保有株式の売却



効果
保有コストの削減
総資産回転率の上昇
総資産額の縮減



貸借対照表への影響 (単位：百万円) (参考)

項目	2025年 第3四半期	2024年 期末
土地・建物売却	△18	△8
土地・建物減損	△329	△282
固定資産除却	△99	△1
投資有価証券売却	△147	△339

損益計算書への影響

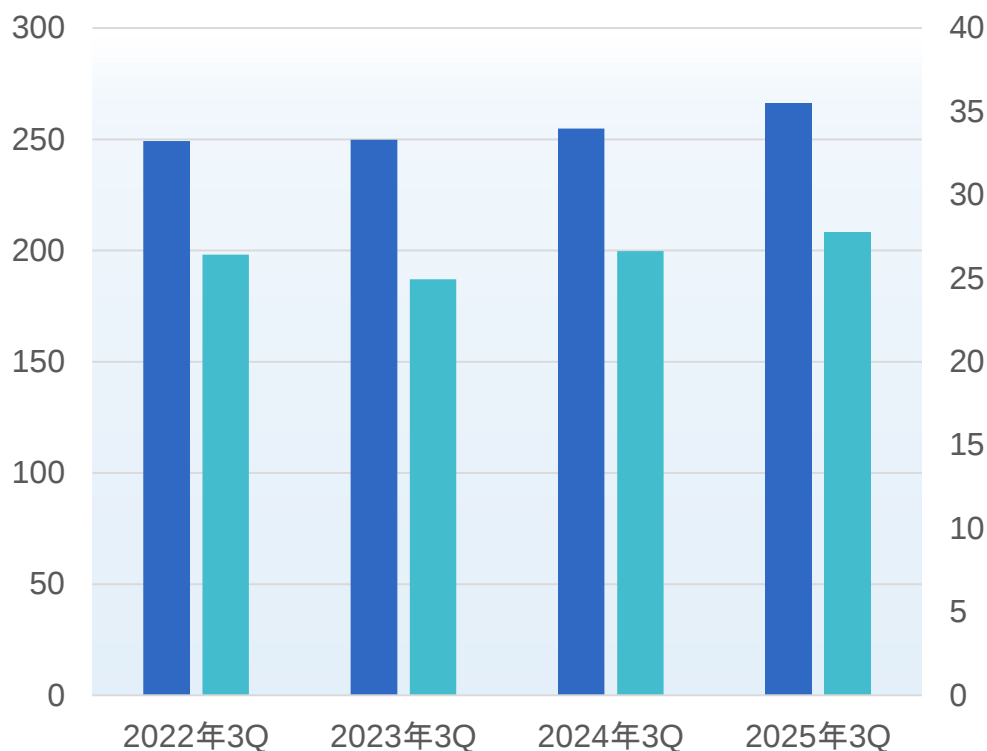
項目	2025年 第3四半期	2024年度
固定資産売却益	+166	+3
投資有価証券売却益	+369	+241
固定資産除却損	△113	△1
減損損失	△329	△286

室内外装品関連事業

- ・主力ファブリック製品の生地柄を、質感・配色・機能性を充実させたラインナップへ大幅リニューアル。
- ・ファブリック製品の売上増加や価格改定効果も寄与し、営業利益は増益。
- ・売上、利益とも年初の計画を超えて進捗しており、通期目標の達成に向けて堅調に推移。

売上:億円

利益:億円



売上高

前年比

266億10百万円

104.4%

営業利益

前年比

27億76百万円

104.2%

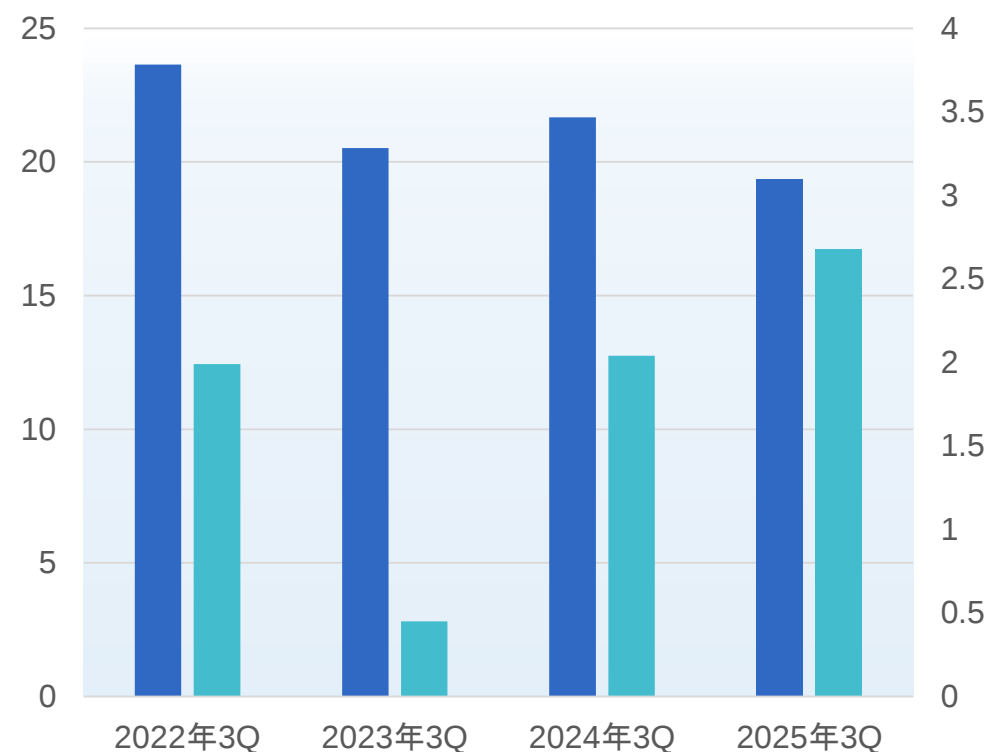


駐車場装置関連事業

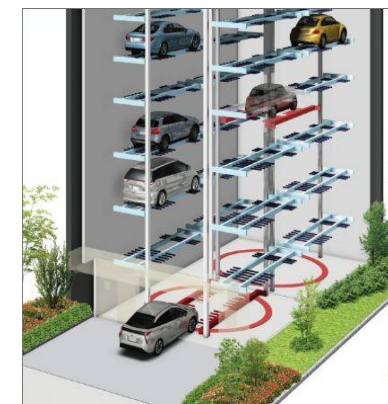
- ・ 第3四半期累計では、パズルタワーの新設工事が一部翌期に繰り延べとなるも、利益率の高い改修工事が堅調で、営業利益は増益を確保。
- ・ 第4四半期にパズルタワー売上の増加を見込んでおり、通期では増収を計画。

売上: 億円

利益: 億円



売上高	前年比
19億35百万円	89.3%
営業利益	前年比
2億68百万円	131.2%

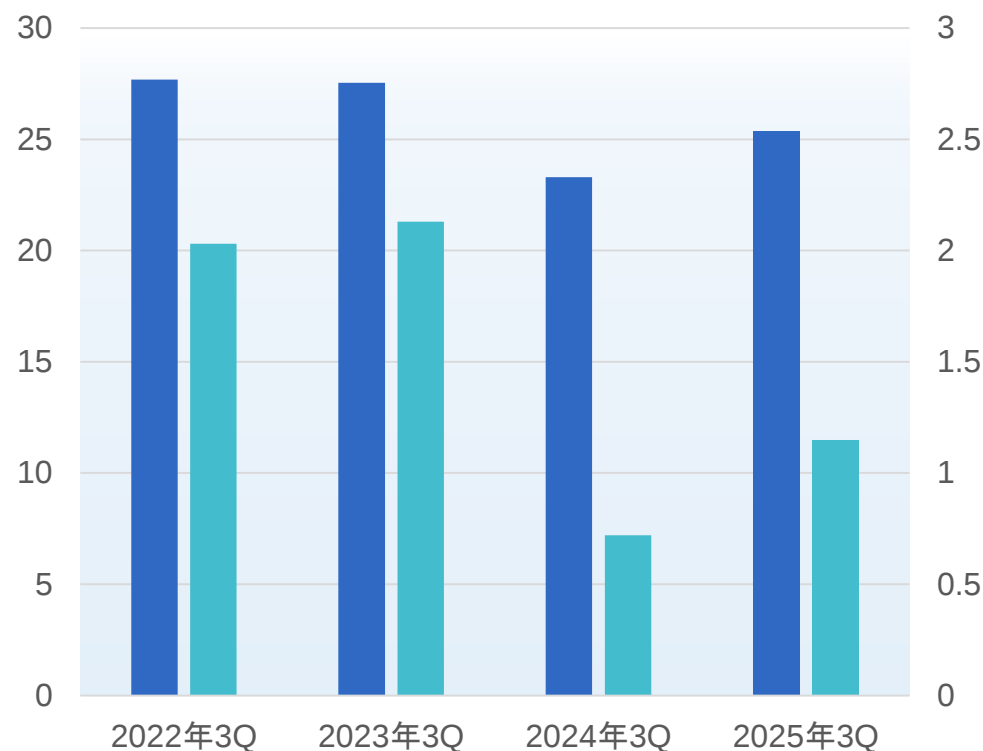


減速機関連事業

- ・第3四半期累計では、汎用製品・オーダー製品の売上が堅調で、増収増益。
- ・工作機械需要の市況が上向きとなったことや、産業用AGVの需要の高まりを受け、通期においても、増収となる見通し。

売上: 億円

利益: 億円



売上高

前年比

25億35百万円

108.8%

営業利益

前年比

1億15百万円

159.9%



第3四半期連結貸借対照表

福利厚生施設の減損処理や政策保有株式の売却を進めた一方、株価の上昇や、社債購入等により、固定資産が増加。
成長投資や株主還元を強化し、現預金や純資産の抑制を進める。

単位：百万円

項目	2024年 12月	2025年 9月	増減
流動資産	39,563	39,557	△6
固定資産	24,279	25,065	+ 785
流動負債	7,916	7,270	△645
固定負債	2,937	2,771	△166
純資産	52,988	54,580	+ 1,591
総資産	63,842	64,622	+ 779
自己資本比率	83.0%	84.5%	+ 1.5%

主な増減要因
● 現預金 + 1,304 ● 受取手形及び売掛金 △2,269 ● 棚卸資産 + 790
● 有形固定資産 △652 （福利厚生施設の減損損失） ● 投資有価証券 + 1,283 （株価の上昇、社債購入）
● 未払金 △518 ● 役員退職慰労引当金 △321
● 利益剰余金 + 1,313（利益計上、配当） ● 有価証券評価差額金 + 271

営業活動によるキャッシュ・フローは堅調に増加しており、
社債購入や定期預金への預入れにより、現金及び現金同等物の残高が減少。

単位：百万円

項目	2024年 9月	2025年 9月
営業活動による キャッシュ・フロー	+ 1,185	+ 3,469
投資活動による キャッシュ・フロー	△958	△ 3,066
財務活動による キャッシュ・フロー	△774	△ 1,087
現金及び現金同等物の 増減額(前年同期比)	△540	△ 695
現金及び現金同等物の 期末残高	14,861	14,281

主な増減要因
● 営業活動 ・ 税金等調整前利益 + 3,344 ・ 売上債権の減少 + 2,275 ・ 棚卸資産の増加 △796 ・ 法人税、消費税の支払 △1,572 ※前期は支払条件の早期化を進めたため、 営業キャッシュ・フローが例年より減少
● 投資活動 ・ 有形固定資産の取得 △590 ・ 有形固定資産の売却 + 185 ・ 投資有価証券の売却 + 516 ・ 投資有価証券の取得 △1,014(社債購入) ・ 定期預金の預入れ △2,000
● 財務活動 ・ 配当金の支払 △1,044(増配)



2. 2025年12月期 業績予想・配当予想

連結業績予想の修正

(単位：億円)

	2025年12月期 第3Q			2025年12月期 通期			中期計画 最終年度
	実 績	計画比	前年比	業績予想 8/5修正	修正予想	前年比	2025年 業績目標
売上高	310.8	100.5%	103.7%	428.0	428.0	103.4%	445
室内外装品	266.1	101.4%	104.4%	359.8	359.8	103.3%	371
減速機	25.3	95.7%	108.8%	37.5	37.5	106.9%	41
駐車場	19.3	95.7%	89.3%	30.7	30.7	100.2%	33
営業利益	31.6	108.5%	107.5%	44.0	44.0	100.9%	44
経常利益	32.8	108.4%	110.9%	46.0	46.0	105.1%	46
親会社株主に帰属する 当期純利益	23.5	113.4%	119.8%	31.0	32.0	114.2%	29

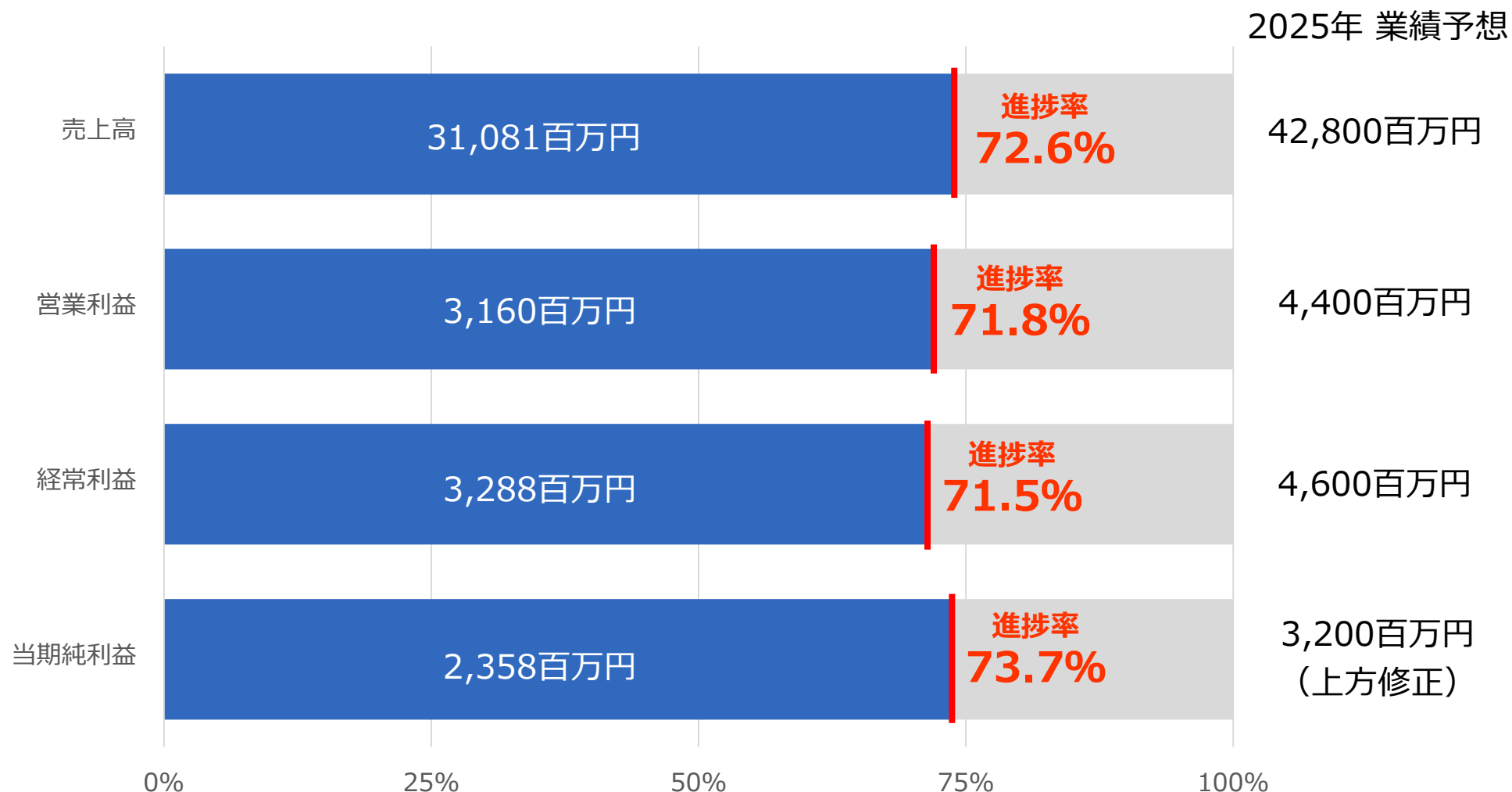
【業績進捗】

- ・第3四半期累計は、販促物の活用による新製品の拡販や一部製品の価格改定効果により、売上・各利益目標達成。

【業績予想】

- ・通期業績予想において、当期純利益を再度上方修正。
- ・今期は中期経営計画最終年度であるが、営業利益以下 利益目標は全て達成の見通し。
- ・当期純利益32億円は、過去最高益を更新。

【業績の進捗】 当期純利益は業績予想を上方修正
売上、各利益項目の進捗率は70%を超えており、期末に達成見込み



株主還元の方針

- ・減配せず、配当水準を維持 または 増配を継続。【累進配当】
- ・増配ペースを引上げ、経営環境に応じ自己株式の取得を進め、総還元性向50%以上を目指す。

2025年12月期における増配の実施

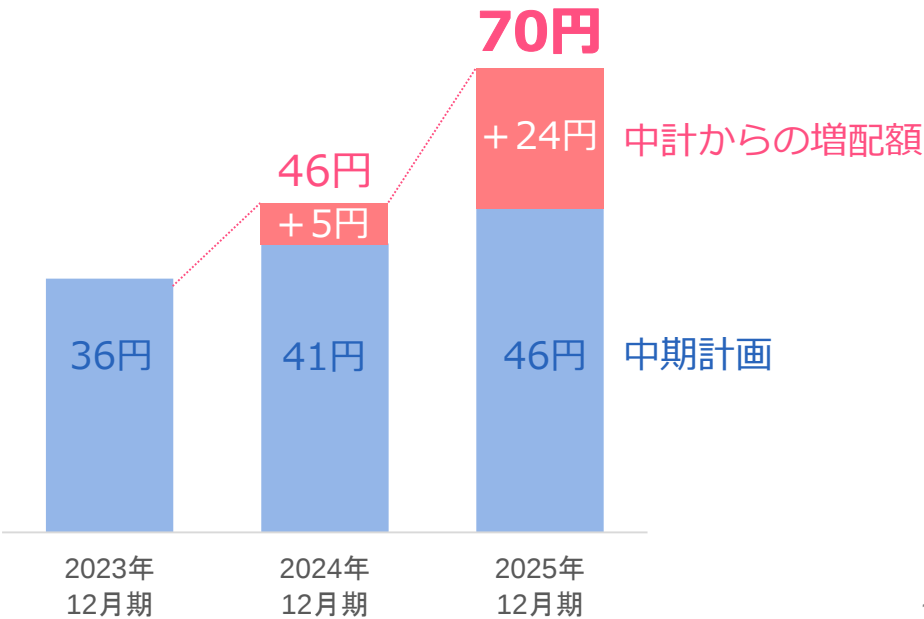
	1株当たり配当金		
	第2 四半期末	期末	合計
年初予想	17円	38円	55円
8/5 修正予想	20円	45円	65円
今回 修正予想	20円	50円	70円

… 年初予想より年間10円増配

… 8/5修正予想より期末配当を更に5円増配

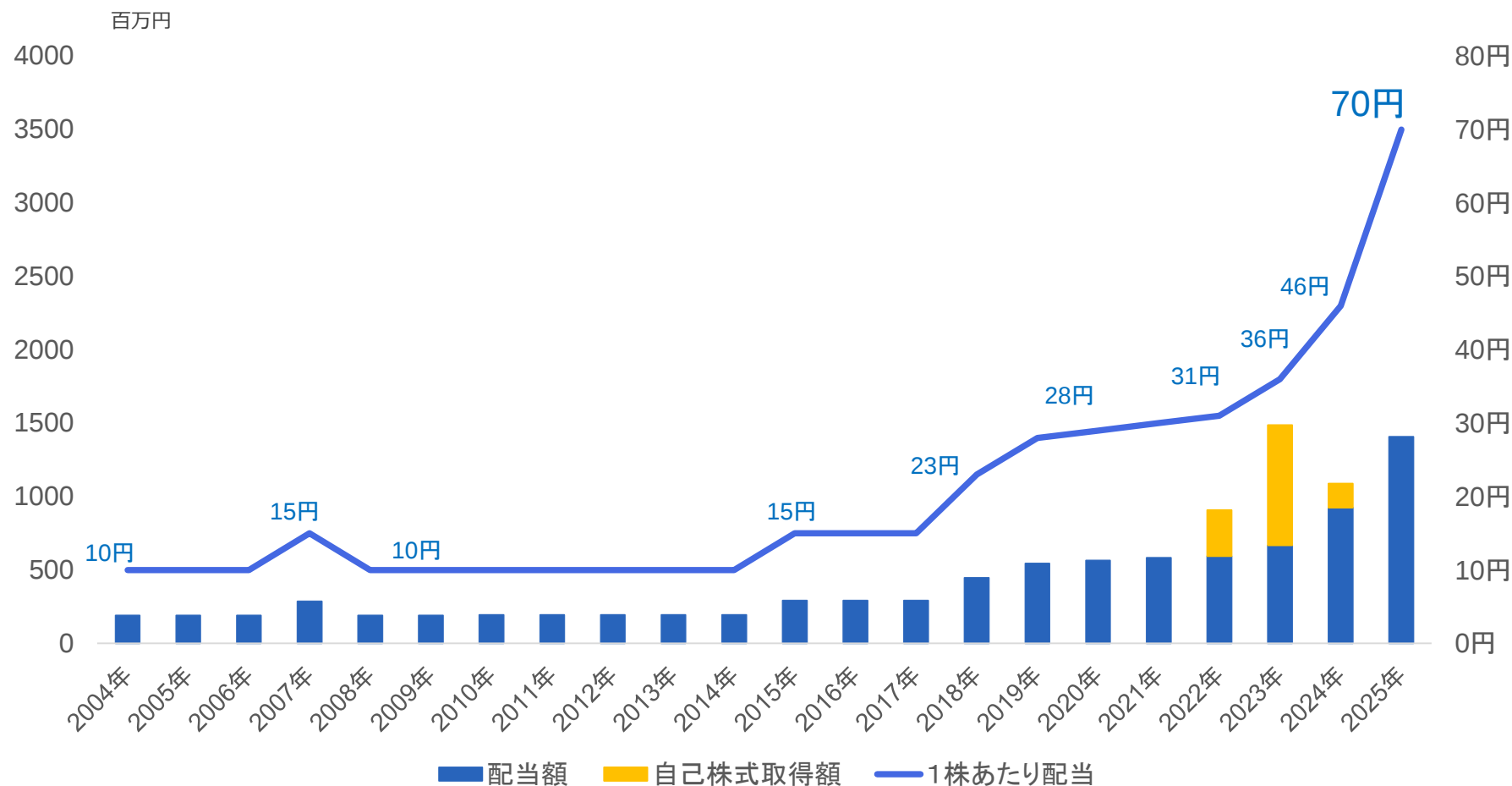
過年度実績 及び 今期配当予想

	2023年 12月期	2024年 12月期	2025年 12月期
当初 中期経営計画	36円	41円	46円
今回 修正予想	—	—	70円
実 績	36円	46円	—
配当性向	25.1%	31.0%	44.0%
総還元性向	55.3%	36.8%	44.0%
中計からの増配額	—	+ 5円	+ 24円



累進配当の継続

- ・過年度においては、16期連続減配なし。[8期連続増配](#)。
- ・2014年まで10円を基本としていたが、増配を続け 今期は70円。
今後も累進配当を継続。



将来見通し等に関する注意事項

本資料における当社グループの今後の計画、戦略等の将来見通しに関する記述は、現時点で予測可能な合理的判断に基づいて作成されたものであり、実際の業績は、今後様々な要因で異なる場合がございます。

〔 東京証券取引所 プライム市場 証券コード7989 〕

【お問合せ先】 IR・サステナビリティ推進室
03-5484-6128 / koho@blind.co.jp
<https://www.blind.co.jp>